

注意 CAUTION

作業に当たっては電源を遮断して下さい。また、運転直後の場合、火傷防止用の保護具の着用をお願いします。

DFC トラブルシューティング ページ1

正常な運転をしていたものが急に輸送しなくなったり、輸送能力が低下するようなことが発生した場合、下表を参考にして点検して下さい。

異 常	原 因	処 置 方 法
電源ランプが点灯しない	ブレーカが『切』になっている	盤内のブレーカを『入』にする
	コントロールモジュール不良	コントロールモジュール交換
電源ランプは点灯するが運転、停止キーを押してもブロワが回転しない	各ターミナルの締め付け不良	増締め
	レベルスイッチの動作不良	レベルスイッチ交換
	過負荷	原因を調査して、サーマルリレーをリセットする
	電磁開閉器不良	電磁開閉器交換
	コントロールモジュール不良	コントロールモジュール交換
始動予約運転が入っている	始動予約運転を切る	
設定温度まで上昇しない。	空気漏れ	開閉部・接続部のチェック
	ヒータの断線	交換
	端子の緩み	増し締め
	サーモカップルの破損	交換
	風量の低下	フィルターメンテナンス及びブロワのチェック
	コントローラ・SSCの破損	交換
乾燥不良	風量低下	※連続運転中、急に乾燥不良となった場合は、フィルターメンテナンスおよびブロワ、ヒータのチェックを行って下さい。それでも改善されない場合は弊社までご連絡願います。
	温度低下	
	露点低下	
	乾燥条件	
	材料変更	
	その他	
吸着筒が回転しない	タイミングベルトの張り不良	スプリングの締め付けを調整する
	コイルスプリングの締め付不良	6.2.2 吸着筒参照
	インバータの設定不良	周波数設定 (25Z~200Z : 38.25Hz、300Z : 65.50Hz)
	インバータの動作不良	交換
	ベルトの劣化、破損、切断	交換、調整
露点不良	ハニカムの劣化による寿命	交換
	機内のエアリーク	リーク箇所の修繕
	再生フィルタの目詰まり	清掃、または交換
	吸着筒の回転不良	回転数設定の調整、ベルト張り調整
	再生温度が低い	再生温度の見直し(設定 220°C)
	空冷用冷却ファンの故障	交換

注意 CAUTION

作業に当たっては電源を遮断して下さい。また、運転直後の場合、火傷防止用の保護具の着用をお願いします。

DFC トラブルシューティング ページ2

異常	原因	処置方法
輸送不良	空気漏れ	再取付またはパッキン交換
	上蓋とホッパ間のパッキン不良	
	排出ダンバの取付不良	取付位置調整
	排出ダンバの不良	交換
	配管の接続不良、破損	締付調整、交換
	フィルタの目詰まり	集塵タンク内のフィルタ掃除、交換
		ローダーホッパ金網の掃除
	配管内の閉塞	配管内の掃除
	配管内に異物が詰まる	
	排出バルブの不良による排出不良	点検
乾燥ホッパの内圧が高すぎる ことによる排出不良	乾燥機のリークチェック及び点検	
輸送時間が適切でない	再設定	
排出時間が適切でない	再設定	
切替弁が作動しない	エア供給異常	エアーを正しく供給する
	バルブ面へのゴミなどのかみ込み	点検、交換
	配線不良	配線の点検、交換
	電磁弁動作不良	手動操作による確認 交換
輸送運転がリセットされる	詳細設定 1 の「乾燥異常時輸送停止」が ON に設定され乾燥系の異常が出ている	乾燥系異常を解除する 詳細設定 1 の「乾燥異常時輸送停止」を OFF に設定する
その他	コントロールモジュールの破損	コントロールモジュールの交換
	制御盤周囲の温度が高い	換気のチェック
	電気機器の動作不良	負荷の状態および締め付け部のチェック
	レベルスイッチの配線忘れ	コネクタを接続